

学術講演会(3月18日～20日)

- 最終講演件数721件
欠講1件(講演番号:一般No. 317)
- 学会賞受賞記念講演1件, 本多記念講演1件
- 公募シンポジウム講演6テーマ124題
(基調講演39題, 応募講演85題)
- 一般講演442題(功績賞授賞講演6題, 谷川・ハリス賞受賞講演4題, 増分量受賞講演2題, 技術賞受賞講演3題, 名誉員推戴記念講演1題, Young Leader Scholar 講演1題含む)
- 共同セッション17題
- ポスターセッション119題
講演会場 18会場

第24回ポスターセッション(3月18日)

3月18日12:30～17:00に21COMCEE 3階の3教室で119件のポスター発表が行われ, そのうち優秀ポスター賞にエントリーおよび審査対象となっている101件の内容・発表について審査が行われた。

第1部(12:30～14:30)58件, 第2部(15:00～17:00)61件の二部構成で開催。

一般講演は15時で終了とし, 多数の聴講者がポスターセッション会場へ足を運んでいた。

3月19日「優秀ポスター賞」20名が決定し, 受賞者を受付前に掲示した(受賞者; 本誌198頁)。

金属学会・鉄鋼協会共同セッション

「チタン・チタン合金」20題(金属13題, 鉄鋼7題)は3月19日, 金属学会 Q 会場で開催した。

「超微細粒組織制御の基礎」4題(金属1題, 鉄鋼3題)は3月20日, 鉄鋼協会第3会場で開催した。

「マイクロ波応用プロセッシング」9題(金属3題, 鉄鋼6題)は3月20日, 鉄鋼協会第10会場で開催した。

第10回 JIM/TMS Young Leader International Scholar Program

(3月19日)

若手研究者の活動の活性化と TMS との国際交流促進を目的に2006年より設けられた Joint JIM/TMS Young Leader International Scholar Program として, TMS から派遣された代表者 Qizhen Li 氏が一般講演「Mg・Mg 合金」セッションの中で Young Leader International Scholar 講演発表後, 座長より賞状が授与された。



三浦誠司座長からの賞状授与。左から三浦座長, Dr. Li, 御手洗世話人。

第7回男女共同参画ランチョンミーティング(3月20日)

「金属材料分野での多様なキャリアパス」をテーマに Joint JIM/TMS Young Leader International Scholar Program として, TMS から派遣された代表者 Qizhen Li 氏とエイチ・シースタルク(株)宮下直子氏が英語で講演を行った。

宮下直子氏によるご講演。 Dr. Qizhen Li 氏によるご講演。

付設機器・カタログ等展示会(第36回)

機器展示26社, 書籍展示1社, カタログ展示2社が出展した。展示会場は1号館1階1室および受付に併設し開催した。春期講演大会では過去最高の出展数であった。各社のご厚意に感謝いたします。

託児室

今回は利用者がなく開設しなかった。

事務局長退任ならびに就任の挨拶

両者より挨拶があった。

梶原事務局長退任の挨拶。 山村新事務局長就任の挨拶。

【大会雑記】

東京大学では12回目の開催となるが, 駒場キャンパスでは初めて開催した。

講演会場は1号館, 5号館, 21KOMCEE でコンパクトにまとめた会場であった。1号館は, 金属学会と鉄鋼協会が受付および講演会場を左右に分けて行ったが, 参加者には好評であった。

大会前日に開催した第1回の企業説明会は企業35社, 学生118名の参加があり, 盛会裡に終了した。

桜はまだ蕾程度であったが, 幸い悪天候にもならず交通機関の影響もなく3日間無事に講演を終了することができた。

東京大学教職員関係者ならびに事務関係者の皆様にはお忙しい中を諸般にわたり終始, 万端のご配慮をいただき, ご協力に対し心から厚く御礼申し上げます。

